

平成29年度

神奈川県立博物館職員（学芸員）採用選考のお知らせ

次のとおり、神奈川県立歴史博物館に勤務する大学院修士課程修了程度の知識等を有する学芸員を募集します。

1 採用予定分野

	県立歴史博物館（横浜市中区南仲通5-60）
(1) 分野	歴史学（日本中世史）
(2) 職務内容	日本中世史を中心とした歴史の調査研究、資料収集、教育普及、特別展企画開催等の業務
(3) 採用予定数	1名
(4) 採用年月日	平成30年4月1日予定 ※平成30年4月下旬まで改修工事により全館休館中のため、その間の勤務地は異なります

2 受験資格

昭和53年4月2日から平成6年4月1日までに生まれた人で、学芸員の資格を有する人又は平成30年3月31日までに取得見込みの人

（外国籍の人でも受験できますが、外国籍で就職が制限される在留資格の人は、採用されません。）

ただし、地方公務員法第16条の規定に該当する次の人は受験できません。

- ・ 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む。）
- ・ 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- ・ 神奈川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- ・ 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

3 選考日・選考会場

	第1次選考	第2次選考
選考日	平成29年9月17日（日）	平成29年10月下旬から11月中旬（予定）
会場	青山学院大学相模原キャンパス 相模原市中央区淵野辺5-10-1	横浜市内 第1次選考の合格者に別途お知らせします。
受付時間	午前9時30分～10時10分（終了） （着席 午前10時15分）	

* 受験票は発行しませんので、当日会場へ集合してください。受験番号は、第1次選考日に受付でお知らせします。

* 受付終了後は、受験できません。ただし、鉄道の不通、遅れによる場合は、鉄道機関発行の遅延証明書の提出を条件として、受験を認める場合があります。

* 災害等で試験が実施できない場合など緊急のお知らせは、携帯版職員採用ホームページ（<http://www.pref.kanagawa.jp/mbi/f100497/>）で行います。

4 選考の方法

	考查種目	方式	内 容	配点
第1次選考	教養考查 (2時間)	択一式 【知識分野】25問必須解答 【知能分野】25問必須解答	公務員として必要な一般的知識及び知能についての筆記考查(大学卒業程度、出題範囲は(表)のとおり)	50点
	専門考查 (2時間)	記述式 5題必須解答	歴史学(日本中世史)を中心とする専門知識についての筆記考查(大学院修士課程修了程度)	100点
第2次選考	口頭試問		歴史学(日本中世史)を中心とする知識・研究能力等についての口頭試問	100点
	人物考查		人柄・性向等についての個別面接による考查	200点

- * 第1次選考の合格者は、第1次選考の各種目の合計得点の高い順に決定し、最終合格者は、第1次選考の専門考查及び第2次選考の各種目の合計得点の高い順に決定します。
- * 第1次選考の教養考查の得点が一定基準に満たない場合は不合格となり、専門考查は採点されません。
- * 考查種目ごとに合格最低基準がありますので、一種目でも当該基準に達しない場合、不合格となります。
- * 第2次選考の口頭試問の資料として研究業績調書等を提出していただきます。(第1次選考合格者へ別途連絡します。)
- * 第2次選考日に人物考查の参考とするため、性格等について、質問紙法による検査を実施します。

(表) 教養考查の出題範囲

知識分野	知能分野
法律、政治、経済、社会一般 日本史、世界史、地理、人文 数学、物理、化学、生物、地学 ＜必須解答＞	文章理解(英文を含む。) 判断推理(言語、非言語) 数的処理 資料解釈 ＜必須解答＞

(注1)「判断推理(言語)」とは、数字や複数の事柄の関係等を手がかりとして、原因や結果等を推理し判断を下す能力を測定するものです。また、「判断推理(非言語)」とは、図形や軌跡等の空間関係を把握する能力を測定するものです。

(注2)「人文」は、「文学」「芸術」「哲学」の中から出題します。

5 第1次選考の携行品(お持ちいただくもの)及び注意事項

- 第1次選考当日は、次のものを忘れないでください。
 - ・筆記用具(HBの鉛筆、ボールペン、消しゴム)
 - ・昼食
- 弁当のからやペットボトル等のゴミは、選考会場や駅周辺等に捨てずに各自持ち帰ってください。
- 携帯電話等外部との通信が可能な機器類を考查時間中に操作すること、また、時計代わりに机の上に置くことは禁止します。
- 温度調整のできる服装でお越しください。

6 合格者の発表

第1次合格者発表	平成29年10月中旬(予定)	合否にかかわらず文書で通知します。
最終合格者発表	平成29年11月下旬(予定)	

※ 最終合格者に対し、受験資格の確認等を行い、採用者を決定します。なお、受験資格の確認において受験資格を満たしていることが証明できないと判断された場合は、採用されません。

※ 本選考には補欠合格制度があり、最終合格者が辞退した場合は、補欠合格者が繰り上げで合格になる場合があります。

7 受付期間

平成29年7月12日(水)から8月14日(月)(消印有効)

封筒の表に、「学芸員採用選考」と赤字で記載し、封筒の裏に住所・氏名を記載のうえ、簡易書留で郵送してください。(前記によらない郵便の事故等については一切考慮しません。)

8 提出書類

- (1) 神奈川県教育委員会職員採用選考申込書(学芸員)(別添様式、写真貼付)……1通
- (2) 履歴書(市販の履歴書(JIS規格)、写真貼付)……………1通
- (3) 最終学校の卒業(見込)証明書(卒業証書の写しでも可)……………1通
- (4) 学芸員資格証明書(資格取得見込みの方はそれを証明する書類)……………1通
博物館法第5条第1項第1号の場合は当該単位修得証明書でも可(写しでも可)

* 提出書類は返却しませんので、あらかじめ御了承ください。

* 申込書及び履歴書の記入にあたっては、次のことに御留意ください。

- ・ 虚偽の記載をすると採用される資格を失うことがあります。
- ・ 記入は、必ず黒か青のインク又はボールペンを使ってかい書で、数字は算用数字で、自筆で記入してください。
- ・ 住所欄には、建物名、部屋番号まで詳しく記入してください。また連絡可能な電話番号を記入してください。
- ・ 選考の日前6か月以内に撮影した写真(縦4cm、横3cm、上半身、脱帽、正面向きのもの)を申込書及び履歴書に貼付してください。(写真の裏面に氏名を記入してください。)

9 問合せ先・提出先

神奈川県教育委員会教育局総務室人事グループ

〒231-8509 横浜市中区日本大通33(神奈川県住宅供給公社ビル4階)

電話 045(210)8034 又は 045(210)1111 内線 8037

10 給与

(平成29年4月1日現在)

内 容 等	採 用 時
給 与 月 額	約214,000円

* この額には、地域手当が含まれています。このほか、住居手当、通勤手当、時間外勤務手当、期末・勤勉手当等がそれぞれの支給条件に応じて支給されます。

* 上表は、新規学卒者の給与例で、学歴又は職務経歴のある人は、この額に一定の基準で算出された額が加算されます。

1 1 採用選考結果の開示

この採用選考結果については、神奈川県個人情報保護条例第25条第1項の規定により、口頭で開示を請求することができます。

なお、電話・はがき等による請求では、開示はできませんので、受験者本人が直接おいでください。(受験番号票及び顔写真付き身分証明書(運転免許証等)により本人確認をさせていただきますので、受験番号票は大切に保管し、開示請求の際、必ず御持参ください。)

開示請求できる人		開示内容	開示場所等
第1次選考	第1次選考の不合格者 (本人に限る。)	順位、総合得点、考査種目別 得点及び合格最低基準に満た なかった考査種目	発表日から1か月間、県政情報 センター(神奈川県庁新庁舎2 階)で行います。 所在地:横浜市中区日本大通1 受付時間:午前8時30分から 午後5時15分(土曜、日曜、 休日、年末年始を除く。)
最終結果	第2次選考の受験者全員 (本人に限る。)	順位、総合得点、考査種目別 得点及び合格最低基準に満た なかった考査種目	

身体障害などにより受験上の配慮を希望する方へ

身体障害などにより受験上の配慮を希望する方は、申込期間中に、神奈川県教育委員会教育局総務室人事グループ[電話 045 (210) 8034、FAX 045 (210) 8920]まで必ず連絡してください。

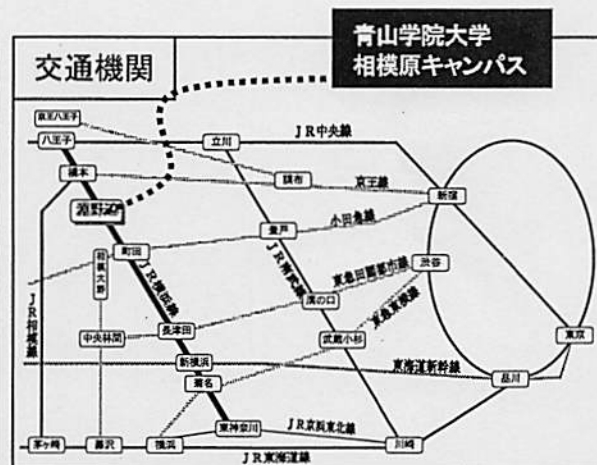
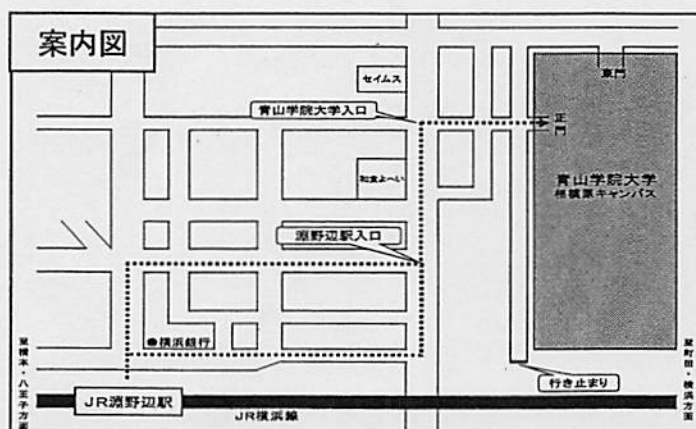
【第1次選考会場】

青山学院大学相模原キャンパス

相模原市中央区淵野辺5-10-1 JR横浜線淵野辺駅下車徒歩7分

※ 時間は目安として考えてください。

※ 淵野辺駅は、快速は停車しませんので、普通電車を御利用ください。



※ 電車の所要時間等については、時刻表等でお調べください。

※ 選考会場へのお問合せは、御遠慮ください。

※ 選考会場に駐車場はありません。また、選考終了後、最寄り駅周辺は混雑が予想されますので、帰りの切符は、あらかじめ準備しておいてください。

神奈川県教育委員会職員採用選考申込書（学芸員）

		選考分野 歴史学（日本中世史）
ふりがな 氏 名	性別 男 ・ 女	生年月日 昭和 ・ 平成 年 月 日生
現住所 (〒) 電話 ()		外国籍の方のみレ点を記入してください ☐
最 終 学 歴		
学 校 名	学部学科名	区分（○で囲む）
		卒・卒業見込・修了・修了見込
資 格 ・ 免 許		
名 称	取得（見込）年月日	認定（交付）機関
私は神奈川県教育委員会職員採用選考を受けたいので別紙履歴書を添えて申し込みます。 なお、私は地方公務員法第16条各号のいずれにも該当していません。 また、この申込書及び別紙履歴書のすべての記載事項に相違ありません。 平成 年 月 日 氏 名		
		写 真 貼 付 縦 4 cm 横 3 cm 〔 写真裏面に 氏名記入 〕

※地方公務員法第16条の規定に該当する人

- 成年被後見人又は被保佐人（準禁治産者を含む）
- 禁錮以上の刑に処せられ、その執行を終わるまで又はその執行を受けることがなくなるまでの人
- 神奈川県職員として懲戒免職の処分を受け、当該処分の日から2年を経過しない人
- 日本国憲法施行の日以後において、日本国憲法又はその下に成立した政府を暴力で破壊することを主張する政党その他の団体を結成し、又はこれに加入した人

(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設 臨時職員(嘱託員) 募集要項

1. 採用人員 歴史資料等調査研究業務従事 嘱託員 1人

2. 職務内容

- (1) 郡上市域または関係する古文書、歴史資料等の調査研究・整理等業務
- (2) 歴史文化の報告書・書籍等の編集・刊行事務
- (3) (仮称) 郡上市歴史資料・文化財収蔵施設の利用者対応、講座・展示等の普及啓発業務
→施設概要については、別紙参考資料を参照

3. 応募資格 次のすべての要件を満たす者

- (1) 学校教育法の定める大学において歴史学を専攻し、大学院修士課程修了以上の学歴を有する者。または、史料調査・整理・公開業務においてそれに準ずる実務経験を有する者
- (2) 近世・近現代の古文書等史料の解説及び調査・整理・研究等の業務に相当の専門的知識・能力・意欲を有する者
- (3) 普通自動車運転免許を有している者
- (4) パソコン操作ができる者 (資格を有する者は履歴書に記載の事)

4. 雇用条件

専門職員 月額 240,000 円

休暇 年次休暇(有給休暇)、年末年始

保険 健康保険、厚生年金、雇用保険

勤務形態 8時30分から17時15分 週5日(38.75 時間)勤務、月曜～金曜日

勤務地 郡上市総合文化センター (郡上市八幡町島谷)
(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設 (郡上市八幡町中坪)

委嘱期間 平成29年10月1日～平成30年3月31日 (契約更新の可能性有)

5. 応募方法

募集期間 平成29年7月1日(土) ～ 8月16日(水) 17時 (持参又は郵送、ただし必着)
送付は、最後に記載の提出先まで

提出書類

- ①履歴書…写真は応募時点から3カ月以内に撮影したもの
様式は、別紙様式1又は市販の履歴書でも可

- ②業績一覧…歴史学・地域史・資料保存公開等の分野における著書・論文や業務実績を一覧にしたもの (A4サイズ、書式自由)

(仮称) 郡上市歴史資料・文化財収蔵施設について



完成予想図

1. 施設整備の目的・経緯 (起工式資料より)

近年、世代交代や社会生活の変化により、価値が十分、検証されることなく、貴重な歴史資料等が消失する可能性が高まっています。しかし、市内外に存在する古文書や歴史資料、文化財等を収蔵及び調査研究する機能が既存の市内施設では十分でないため、今回(仮称)郡上市歴史資料・文化財収蔵施設を整備することとなりました。

この施設では、各種歴史資料の収蔵の他、「行政文書」も収蔵し、いわゆる「公文書館」的な機能も持たせます。合併や庁舎の統合移転、文書の保存年限満了等によって、歴史資料として貴重な公文書が失われることを防ぎ、文化財と同様、長い時を経て子や孫、その先の世代に知的財産として受け継がれていくことを目指すものです。

2. 事業概要 (起工式資料より)

建設地 郡上市八幡町中坪226番地1地内(旧中坪庁舎跡地)

構造・規模 エントランス棟：鉄筋コンクリート造2階、地下1階建

A= 376.61 m²

収蔵棟：木造2階建

A= 505.90 m²

展示棟：木造2階建

A= 505.90 m²

合計 A= 1,388.41 m²

※建物内の施設概要は別表のとおり

総事業費 7億3千6百万円(概算)

建物完成予定 平成30年3月

階	部屋名	室内機能
2	閲覧室・展示室 98.00 m ²	資料閲覧場所・レファレンス対応・ 開架資料・展示ケース設置スペース
2	会議室 33.75 m ²	会議（15～20名程度）ボランティアの講座等
2	事務・研究室 37.61 m ²	職員執務室・類似施設の統括研究事務
2	整理作業室 79.20 m ²	資料整理・作業・補修・目録作成 資料の写真撮影・デジタル化作業
2	書庫 252.00 m ²	歴史公文書・郷土図書・複製簿冊等
1	資料搬入口・搬入荷解室 資料隔離室 72.00 m ²	トラックヤード（2トン車程度）・資料搬入・梱包解き 害虫点検・駆除前の隔離室
1	燻蒸室 19.91 m ²	文化財害虫駆除（窯は設けない）
1	特別収蔵庫 写真収蔵庫 252.00 m ²	貴重文書資料・文化財・借用・寄託資料 美術工芸品・フィルム・ネガ等（恒温恒湿仕様）
1	閉架書庫 75.00 m ²	参考図書・複製簿冊等
B1	埋蔵文化財等収蔵庫 120.00 m ²	埋蔵文化財・自然資料など

3. 施設の機能や受け入れを想定している取扱資料

○主な機能 大きく二つあげられる。①と②いずれも行われる必要がある。

①収蔵 = 次世代へ郡上の歴史文化の証を守り伝える

②調査研究・活用 = 価値を明らかにし、将来の歴史文化の発展に寄与する

→ 受け入れ資料と調査等の成果を活かして、館内で展示を行うとともに、
各地域の資料館施設において、収蔵資料と合わせた企画展等を計画する。
調査報告書の刊行や講座等による成果の発信 など

○収集の対象資料 収蔵するもの = 郡上の歴史や特色ある文化を伝えるもの

【文書資料（文字資料）】

- ・近世以前の古文書
- ・近代以降の行政文書
- ・地区・個人保管の公文書
（戸長・自治会・各種団体）
- ・当時の社会を伝える各種文書
（パンフレット・冊子・図版等）
- ・個人所有文書
（特徴・特異性、需要のあるもの）
など

【画像・音声資料】

- ・写真
（古）写真／ガラス乾板／各種ネガフィルム
- ・映像（動画・音声）／リールテープ／音声テープ
- ・デジタル変換済みのデータ など

【美術・工芸作品】

- ・指定文化財やそれに準ずるもの
- ・年代に関わらず、各種芸術・工芸作品のうち
以下の条件にあてはまる重要なもの
 - *郡上でつくられたもの
 - *郡上を代表する人物によるもの
 - *郡上に関係する内容のもの

具体的には



- ・町村史資料編に掲載の近世の庄屋、村方文書で地区や個人で保管が困難なもの
- ・明治初期の戸長役場等の近代行政文書で個人や区で保管のもの
- ・個人や団体で所有の古写真やアナログ映像のデジタル変換
- ・現所有者や次世代が市外に在住し、郡上での保管が困難又は市外で保管されているもの など

③論 文・・・論文形式でA4サイズ1枚、1200字以内にまとめたもの

1行目に表題と氏名を記入 それ以外の書式は自由

(内容)歴史学・地域史・資料保存公開等の分野においてこれまで学んできたことや
経験してきたこと。地域の資料保存や調査研究についての基本的なあり方や
自身の考え。歴史文化の市民への普及啓発のアイデアなど。

6. 採用決定 面接試験 8月23日(水) 予定 時間は募集締切り後に通知します。

(応募状況によっては変更となる場合もありますのでご了承ください。)

面接会場 郡上市総合文化センター

結果通知 面接試験後1週間以内に本人宛に通知

【提出先・問合せ先】

郡上市教育委員会 社会教育課 文化係

〒501-4222 岐阜県郡上市八幡町島谷 207-1 郡上市総合文化センター1階

Tel 0575-67-1128 FAX 0575-67-2584

Mail: syakai-kyouiku@city.gujo.gifu.jp

平成 年 月 日

ふりがな		写真を貼る位置 縦 4cm×横 3cm の写 真を使用してくだ さい。
氏 名		
昭和 平成	年 月 日生 (満 歳)	
ふりがな		TEL.
現住所 〒 —		携帯
		FAX.
ふりがな		TEL.
連絡先 〒 — (現住所以外に連絡を必要とする場合のみ記入)		
方		FAX.

[illegible]

2017 年 6 月 21 日

各関係学部長 殿

各関係機関長 殿

法政大学文学部長

小秋元 段（公印省略）

専任教員の公募について

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

このたび、本学部では下記の要領で史学科専任教員を公募することになりました。

つきましては、ご多忙中恐縮ですが、貴学（貴機関）関係者へのご周知ならびに適任者のご推薦について、よろしくお取りはからいますようお願い申し上げます。

敬具

記

- | | |
|-----------|---|
| 1. 職名 | 准教授または専任講師 |
| 2. 所属 | 文学部史学科 |
| 3. 募集人員 | 1 名 |
| 4. 採用予定日 | 2018 年 4 月 1 日 |
| 5. 教育研究分野 | 日本近世史 |
| 6. 担当科目 | 文学部史学科（含：通信教育課程）および大学院人文科学研究科
史学専攻が設置する日本近世史関連科目。市ヶ谷基礎科目の「日
本史」、および「基礎ゼミ」（史学科 1 年生対象）を担当すること
もある。 |
| 7. 応募資格 | 博士の学位を有する者、またはこれと同等以上の研究業績を有す
る者 |
| 8. 応募書類 | (1) 履歴書（最近の写真貼付。捺印。） 1 通
(2) 教育研究業績書（すべての業績について各 200 字以内の概要
を記すこと） 1 通
(3) 主要研究業績（抜刷・コピー等でも可） 3 点以内
(4) これまでの研究業績の概要および今後の研究・教育計画 |

- (あわせて1600字程度) 1通
- (5) 書類選考結果通知のための返信用封筒(あらかじめ返送先の住所氏名を記入の上、82円切手を貼付すること) 1通
- *上記提出書類(1)および(2)は、学部指定様式で提出すること。指定様式は、本学ホームページの採用情報ページから入手すること。
9. 応募締切 2017年9月1日(金) 必着
10. 応募書類提出先 〒102-8160 東京都千代田区富士見 2-17-1
- 法政大学学務部学部事務課 文学部担当 宛
(封筒の表に「史学科専任教員応募書類」と朱書き、
レターパックまたは簡易書留で送付すること。)
11. 選考方法 書類選考ののち面接(面接に関わる交通費等は自己負担とする)。
12. 結果通知 10月中旬までに書類選考の結果に関する何らかの通知をする。
13. 待遇 本学の学部教員給与規定による。
14. 問い合わせ先 法政大学学務部学部事務課 文学部担当 電話 03-3264-9324
15. その他 応募書類(業績を含む)は返却しない。個人情報を含む書類については、史学科で責任を持って廃棄する。

以 上

平成29年7月5日

関係各位

広島大学大学院文学研究科長
久保田 啓一（公印省略）

教員の公募について（依頼）

拝啓 時下ますます御清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、この度本研究科では、下記の要領で教員を公募することとなりました。

つきましては、関係者各位へ周知いただくとともに、適任者の推薦及び応募についてよろしくお取り計らい願います。

敬具

記

1. 所属（配属） 広島大学学術院（大学院文学研究科 欧米文学語学・言語学講座）
2. 職名・人員 教授 1名
3. 採用予定年月日 平成30年 4月 1日
4. 専門分野 アメリカ文学
5. 担当科目 教養教育科目：「文学・語学の世界」（語学科目含む）など
学部（専門教育科目）：「アメリカ文学史」、「アメリカ文学演習」など
大学院（博士課程前期）：「アメリカ小説作品研究演習」、「特別研究指導Ⅰ」など
大学院（博士課程後期）：「特別研究指導Ⅱ」
この他、教養教育科目や他の学部・大学院の専門教育科目、全学事業も担当することがあります。
6. 応募資格 次の要件をすべて満たす者
(1)博士の学位（外国において授与されたこれに相当する学位を含む）を有すること。
(2)著書（単著）1冊以上、または論文20編（うち査読付き論文7編以上を含む）以上の研究業績を有すること。
(3)英語による教育・研究指導ができること。
(4)日本語を母語としない場合、日本語で学内業務が遂行できること。
※大学院における博士課程前期・博士課程後期の論文指導経験を有することが望ましい。
7. 応募書類 (1)履歴書（写真貼付）1通
（学歴・職歴・所属学会・住所・E-mailアドレス等を明記のこと。）
過去5年間に広島大学で雇用（TA, RA, 研究員等を含む）された

ことがある場合は、漏らさず記載してください。

- (2)研究業績一覧（各研究業績に番号を付け、査読付き論文の番号にはアンダーライン、主要研究業績5点には番号の冒頭に*印を付けること。）
- (3)主要な研究業績5点（別刷又はコピー、著書）とそれぞれに400字程度の日本語概要を添付すること。
- (4)教育上の主要な業績
- (5)社会貢献に関わる主要な業績
- (6)大学等における管理運営に関わる主要な実績
- (7)最近5年間における外部資金の獲得状況
- (8)着任後の研究・教育に対する抱負と計画（2,000～3,000字）

8. 応募期限

平成29年9月29日（金）17:00（日本標準時）（必着）

9. 応募書類送付先

〒739-8522 広島県東広島市鏡山1-2-3

広島大学大学院文学研究科長 久保田 啓一

※封筒の表に「大学院文学研究科欧米文学語学・言語学講座（アメリカ文学）教員応募書類在中」と朱書きし、書留郵便で送付してください。

10. 選考方法

- (1)書類審査
- (2)必要に応じて面接を行うことがあります。原則として、英語による模擬授業を行います。ただし、交通費等は支給できませんので、あらかじめ御了承ください。なお、書類審査通過者に面接を行う場合は、その形式について、別途連絡します。
- (3)広島大学は、男女共同参画を推進しています。本学は、「男女共同参画社会基本法」の趣旨に則り、業績（研究業績、教育業績、社会貢献等）及び人物の評価において同等と認められた場合は女性を採用します。

11. 給与等

- (1)採用になった方には、月給制又は年俸制が適用されます。
（広島大学職員給与規則、広島大学年俸制職員給与規則適用）
- (2)採用となった方には、本学の規則に基づき、採用に伴う旅費を支給できる場合がありますのでお問い合わせください。

【月給制適用の場合】

国、独立行政法人、地方公共団体又は国家公務員退職手当法に定める公庫等を退職後、引き続いて本学に採用される場合は、退職手当の算定の基礎となる在職期間は通算されません。法人化前の取扱いとは異なりますのでご注意ください。

なお、他の国立大学法人又は独立行政法人国立高等専門学校機構等を退職後引き続いて本学に採用される場合は、現所属機関に同様の定めがある場合に限り通算されます。

12. 評価

本学の教員には、採用以降の業務実績について個人評価を行い、その結果を点数化し、処遇へ反映します。

13. その他

(1)応募書類により取得する個人情報、採用者の選考及び採用後の人事・給与・福祉関係に必要な手続に利用するものであり、この目的以外で利用又は提供することはありません。

なお、採用に至らなかった方の応募書類は、当該採用選考業務終了後、適切な方法にて返却いたします。

(2)広島大学では全ての大学教員は「学術院」に所属し、学部、研究科、研究院、病院などの教育研究組織に配属されます。教員は配属された教育研究組織の教育・研究に従事することになりますが、教養教育科目や他の教育研究組織の教育・研究、全学事業を担当することもあります。

14. 問い合わせ先

広島大学大学院文学研究科 欧米文学語学・言語学講座

教授 吉中 孝志

TEL:082-424-6681 FAX:082-424-6683

E-mail: ytakashi@hiroshima-u.ac.jp

Date: July 5, 2017

Faculty Open Position

1. Affiliation (Appointment): Academy of Hiroshima University (Department of British, American, and European Languages and Literatures, and Linguistics , Graduate School of Letters)

2. Position and the number of openings: Professor, one (1)

3. Commencing date of employment: April 1st, 2018

4. Field of specialization: American Literature

5. Teaching responsibilities

- Undergraduate level (general education courses): 'The World of Literature and Linguistics', 'English as a Foreign Language', etc.
- Undergraduate level (discipline specific courses): 'The History of American Literature', 'Seminar on American Literature', etc.
- Graduate level (master's programs): 'Seminar on Studies in American Literature', 'Special Research Tutorial I', etc.
- Graduate level (doctoral programs): 'Special Research Tutorial II'

* In addition to the courses listed above, he or she may be asked to teach other general education courses and/or discipline specific courses in other department(s) and graduate school(s).

6. Qualifications

Applicants must satisfy all of the following requirements:

- (1) Hold a doctorate or an equivalent degree by the time the appointment begins
- (2) Hold more than one book (monograph) published and/or more than published twenty academic papers (including more than seven refereed papers)
- (3) Be able to teach classes and supervise students in English
- (4) Be able to carry out administrative work in Japanese

* Preferably, have experience in supervising graduate students in a master's and/or doctoral program(s) in preparation for the thesis/dissertation

7. Application materials required

- (1) Resume (attach a recent photo and write school career, professional career, affiliated academic society, mailing address, e-mail address, etc.)
If you have a history of being employed by Hiroshima University (as a TA, RA, researcher, etc.) in the past five years, be sure to state all positions you have held.
- (2) List of publications and oral presentations (Number each publication/presentation, and underline the numbers of refereed articles. Affix an asterisk (*) to the numbers of your five major publications or presentations.)
- (3) Five major publications or presentations (Reprints, photocopies, or books)
- (4) Major educational activities and teaching experience
- (5) Major social contributions
- (6) Major activities in university/institutional management and administration
- (7) List of acquired external funding over the last five years
- (8) Statement of intent (Please describe your interests in teaching and research in approximately 1,000 words, should you take this position.)

8. Application deadline: All application materials must reach us by 17:00 on 29th September, 2017 (Japan time).

9. Please send all application documents to the following address:

Prof. Keiichi KUBOTA

Dean, Hiroshima University Graduate School of Letters

1-2-3, Kagamiyama, Higashi-Hiroshima 739-8522, JAPAN

- * Print in red "Application documents for faculty open position in the Department of British, American, and European Languages and Literatures, and Linguistics (American Literature) , Graduate School of Letters" on the envelope containing the application documents and send it by registered mail.

10. Selection procedure

- (1) Selection will be made based on all application documents submitted.
- (2) Interviews will be conducted as needed. As a general rule, a trial lesson in English should be given by the candidate. In such cases, please note that travel expenses will be the responsibility of the applicant. Applicants who pass the initial document review will be informed of interview date, time and format.
- (3) Hiroshima University promotes a gender-equal society in accordance with the legislative intent of the Basic Law for a Gender-Equal Society.

11. Salary, etc.

- (1) The monthly salary system or annual salary system will be applied to successful candidates.
(Regulations Concerning Salaries of Hiroshima University Faculty Members will be applied. Regulations Concerning Salaries of Hiroshima University Faculty Members Employed under Annual Salary System will be applied.)
- (2) Successful candidates may be reimbursed for travel expenses incurred for the trip from their home or former place of work to the new place of work to assume their post in accordance with the relevant regulations of Hiroshima University. For more information, please contact us.

12. Evaluation

We conduct individual performance evaluations for all Hiroshima University faculty members after their employment, numerically rate their performance, and salary and benefits are commensurate with performance indicators.

13. Miscellaneous

- (1) Personal information obtained from application documents will not be used or provided to any third party for purposes other than the necessary procedures related to personnel affairs, salary, and welfare. Application documents of applicants whom we have decided not to employ will be returned to those applicants in an appropriate manner, after the completion of relevant selection processes.
- (2) All the faculty members of Hiroshima University belong to the "Academy", which is the single university-wide faculty organization, and each faculty as a member of the Academy of the University is appointed to educational and/or research organizations such as an individual undergraduate school, graduate school, research center or institute.

14. Contact

Prof. Takashi YOSHINAKA

Department of British, American, and European Languages and Literatures, and Linguistics, Hiroshima University Graduate School of Letters

Tel: +81-82-424-6681

Fax: +81-82-424-6683

E-mail: ytakashi@hiroshima-u.ac.jp

2017 年 6 月吉日

関係機関の長 殿
関係学部・研究科長 殿

学習院大学大学院人文科学研究科
アーカイブズ学専攻
主任 保坂 裕興

学習院大学大学院人文科学研究科
アーカイブズ学専攻 助教公募について（依頼）

拝啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

さて、このたび当専攻で助教を公募することになりましたので、要項をお送りいたします。つきましては、ご多用中お手数をおかけいたしますが、関係各位へご周知のほどお願い申し上げます。

敬具

〔連絡先〕

学習院大学大学院人文科学研究科
アーカイブズ学専攻研究室
〒171-8588 豊島区目白 1-5-1
北 2 号館 6 階
TEL : 03-5992-1278 (直通)
FAX : 03-5992-1246
E-mail : gcas-off@gakushuin.ac.jp

学習院大学大学院人文科学研究科 アーカイブズ学専攻助教公募要領

本専攻は、アーカイブズ学研究とアーキビスト養成を目的とする日本初の本格的な大学院課程として、2008 年 4 月に設置されました。専攻の基盤をますます強固にするため、意欲あふれる優秀な人材を求めます。

1. 募集職種 助教
2. 募集人員 1 名
3. 職務内容 (1) アーカイブズ学専攻の研究教育に関する専門的事務を担当する。
(2) アーカイブズ学専攻の研究教育活動に参加し、採用後 2 年目からは授業を担当することがある。
4. 応募資格 次のすべての条件を満たす者。
(1) 修士の学位を有すること。博士の学位または、それに相当する学識を有することが望ましい。
(2) アーカイブズ学または、それに密接に関連する分野の研究業績と、アーカイブズ学の研究教育への強い意欲を有すること。
(3) すぐれた外国語能力を有すること。
5. 待 遇 (1) 任期 3 年（再任は認めない）
(2) 原則として月曜から金曜までと土曜半日の週 6 日勤務。なお勤務日の内 1 日を研究日とすることができる。また授業を担当する場合は、別に 1 日分、専攻事務が免除される。
(3) 給与は「学習院教職員給与規程」による。
6. 着任時期 2018 年 4 月 1 日
7. 応募書類 (1) 履歴書（市販のもの）
(2) 業績目録
(3) 主要著書または論文の別刷り合計 5 編以内（複写可）
(4) 研究業績概要（2000 字程度）
(5) 本専攻で助教として勤務するにあたっての抱負（2000 字程度）
(6) 参考意見を聞ける方（2 名）の氏名と連絡先
8. 応募締切り 2017 年 9 月 30 日（消印有効）
9. 書類送付先 〒171-8588 東京都豊島区目白 1-5-1
学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻主任 保坂 裕興
（＜助教応募書類在中＞と朱書きし、書留で郵送のこと。原則として応募書類は返却しません。）
10. 選 考 選考は、第 1 次選考（書類選考）と第 2 次選考（面接）によって行います。応募者全員に対する第 1 次選考の結果通知と、第 1 次選考合格者に対する第 2 次選考の日程通知は、10 月下旬に行う予定です。
11. 連絡先 学習院大学大学院人文科学研究科アーカイブズ学専攻事務室
e-mail : gcas-off@gakushuin.ac.jp

以上

<個人情報の取扱について>

ご提出いただいた個人情報は、採用選考のためだけに利用します。なお、採用が決定された方の個人情報については、引き続き採用後の雇用管理のために利用します。その他の方の個人情報は、採用試験終了後、本専攻が責任をもって廃棄いたします。